

2026 年 2 月 17 日

各位

ニチモウ株式会社

## 当社が利用するメールシステムへの不正アクセスに関するお知らせ

当社が利用する株式会社 TOKAI コミュニケーションズ（以下「TOKAI コミュニケーションズ社」）のメールサービスにおきまして、第三者によるお客様の個人情報への不正アクセスが生じたおそれがある事象を確認いたしました。

なお、現時点で、本件に起因するお客様の個人情報を用いた不正利用等の二次被害については、確認されておりません。

※第三者に閲覧された可能性のある情報は以下のとおりです。

2025 年 11 月 11 日から 2025 年 12 月 7 日の間において当社が受信したメールのうち、迷惑メールと判断され、迷惑メール隔離サーバに隔離されたメールに含まれるメールアドレス及びメールの内容

該当するお客様ならびに関係者のみなさまには多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。当社では、TOKAI コミュニケーションズ社と連携し、個人情報の不正利用防止に向けた対策を講じております。お客様におかれましても、誠に恐縮ではございますが、引き続き身の覚えのない不審な連絡には応答されないよう、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

同事象につき、TOKAI コミュニケーションズ社が外部専門機関と連携して実施した調査において、現時点で確認された内容を踏まえ、下記のとおりご報告いたします。

### 記

#### 1. 経緯

TOKAI コミュニケーションズ社より、不正アクセスの疑いを検知し、調査の結果、サーバ機器の脆弱性が悪用され、情報漏洩があった旨の報告を受けました。その経緯は次のとおりです。

まず、初動調査により、第三者による不正アクセスとみられる痕跡を確認されたことから、TOKAI コミュニケーションズ社及び外部専門機関において、影響範囲の特定および原因調査を開始しました。

また、TOKAI コミュニケーションズ社において、2025 年 12 月 8 日には個人情報保護委員会へ相談を開始するとともに、同月 18 日に警察へ報告を行いました。

外部専門機関による調査の結果、攻撃者は不正アクセス発生時点では未発見の脆弱性を悪用して一部サーバに不正アクセスを行ったことが確認されました。

2026 年 1 月 22 日、外部専門機関の調査の結果、不正アクセスの範囲が判明し、同月 27 日、当社は TOKAI コミュニケーションズ社から調査結果の報告を受けました。

## 2. 原因

上記のとおり、委託先が管理するメールサービスのサーバ機器の脆弱性を悪用し、第三者による不正アクセスが行われたことが原因と考えられます。なお、2026 年 1 月 15 日にサーバ機器の提供ベンダであるシスコシステムズ合同会社が修正済みソフトウェアを公開しており、TOKAI コミュニケーションズ社において復旧作業を進めております。

※Cisco Secure Email Gateway および Cisco Secure Email & Web Manager に対するサイバー攻撃に関するレポート

[https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/support/docs/csa/2025/cisco-sa-sma-attack-N9bf4.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/docs/csa/2025/cisco-sa-sma-attack-N9bf4.html)

本件の詳細につきましては、以下の TOKAI コミュニケーションズ社の公式リリースをご確認ください。

### 【TOKAI コミュニケーションズ社からのリリース】

OneOffice メールソリューションにおける不正アクセスによる個人情報漏洩についてのお知らせとお詫び（第三報）

<https://www.tokai-com.co.jp/news/pdf/2026/20260123.pdf>

## 3. 本件に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

メールアドレス：contact\_nichimo@nichimo.co.jp

受付時間：9：00～12：00、13：00～17：00（土日祝日を除く）

以上